

5 先天性代謝異常等検査

生後5～7日の新生児の血液を検査することにより、精神発達遅滞等の原因となる先天性代謝異常、先天性副腎過形成症及びクレチン症を早期に発見し、早期に治療することで、心身障害の発現を予防するため先天性代謝異常等検査を実施している。平成24年度からは、タンデムマス法を導入することにより、検査対象疾患数が6から19に増えた。また、平成30年度からCPT2欠損症を加え、対象疾患を20疾患として検査を実施している。

なお、受検者数は、県内の医療機関で採血した人数であり、県内での里帰り分娩者を含んでいる。

表33 年度別先天性代謝異常等検査実施結果

区 分		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
出生数(A)		8,059	7,745	7,719	7,510	7,387	6,899	6,631	6,179	6,223	5,802
検査実人員数(B)		8,597	8,455	8,217	8,037	7,763	7,270	7,044	6,593	6,680	5,983
受検率(B/A)		106.7	109.2	106.5	107.0	105.1	105.4	106.2	106.7	107.3	103.1
フェニルケトン尿症	要精密検査者数	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
	患者数	-	-	-	-	0	0	0	0	1	0
楓糖尿症	要精密検査者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	患者数	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
ホモシスチン尿症	要精密検査者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	患者数	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
ガラクトース血症	要精密検査者数	4	2	3	2	3	1	2	0	0	2
	患者数	-	-	-	-	1	0	0	0	0	0
先天性副腎過形成症	要精密検査者数	3	3	6	8	4	2	4	4	9	3
	患者数	-	-	-	-	0	1	1	1	0	2
クレチン症	要精密検査者数	11	10	21	6	7	10	9	11	5	5
	患者数	-	-	-	-	3	3	4	5	0	1
その他の代謝異常症	要精密検査者数	7	4	2	3	4	3	3	1	1	0
	患者数	-	-	-	-	2	2	0	0	0	0
合計	要精密検査者数	25	19	32	19	18	16	19	16	17	10
	患者数(C)	-	-	-	-	6	6	5	6	1	3
	患者発見率(C/B)	-	-	-	-	0.08	0.08	0.07	0.09	0.01	0.05

(注)「患者数」については、精密検査の結果、確定診断がついた方のみを計上。経過観察中等は含まない。

6 医療給付

(1) 未熟児養育医療給付

身体の発育が未熟なまま出生した乳児であって、医師が入院養育を必要と認めたものを対象に市町で医療の給付を行っている。

指定養育医療機関(令和4年度・県内は7医療機関)での入院に限られ、保護者の所得に応じた自己負担がある。

表34 未熟児養育医療給付

年度	項目	給付人員	給付延日数	平均入院期間	低体重児 出生数
平成14		241	11,375	47.2	856
15		264	12,238	46.4	784
16		224	10,709	47.8	791
17		222	9,526	42.9	782
18		222	11,486	51.7	780
19		212	9,895	46.7	774
20		200	9,659	48.3	782
21		206	10,026	48.7	771
22		184	9,406	51.1	789
23		188	8,108	43.1	703
24		219	9,881	45.1	757
25		189	9,794	51.8	672
26		203	9,968	49.1	691
27		218	10,061	46.2	703
28		219	10,945	50.0	683
29		223	9,510	42.6	633
30		225	10,565	47.0	623
令和元		203	9,074	44.7	611
2		244	10,386	42.6	555
3		250	10,450	41.8	592
4		185	8,810	47.6	503

表35 体重別年次推移

年度	出生時 体重	1,000g 以下	1,001g 以上 1,500g 以下	1,501g 以上 1,800g 以下	1,801g 以上 2,000g 以下	2,001g 以上 2,300g 以下	2,301g 以上 2,500g 以下	2,501g 以上	計
平成14		25	44	59	38	29	14	32	241
15		22	39	41	56	47	16	43	264
16		29	50	30	43	32	12	28	224
17		24	33	41	41	22	12	49	222
18		34	37	41	41	30	12	27	222
19		21	51	36	42	26	9	27	212
20		23	41	33	45	20	11	27	200
21		22	39	50	40	18	10	27	206
22		26	45	33	25	16	8	31	206
23		26	24	51	38	9	8	32	188
24		23	35	42	45	31	9	34	219
25		25	43	37	33	20	8	23	189
26		20	33	31	38	24	20	37	203
27		21	39	34	33	23	10	35	195
28		23	42	33	35	30	15	41	219
29		13	32	30	45	32	8	63	223
30		26	29	29	50	26	12	53	225
令和元		15	36	25	30	20	19	58	203
2		22	35	20	35	27	19	85	243
3		15	32	26	40	37	7	70	227
4		15	21	19	33	18	15	64	185

表36 未熟児養育医療 保健所別・体重別対象者数(令和4年度)

区 分	1,000g以下	1,001g以上 1,500g以下	1,501g以上 1,800g以下	1,801g以上 2,000g以下	2,001g以上 2,300g以下	2,301g以上 2,500g以下	2,501g以上	計
東讃保健所	2	0	0	3	2	1	1	9
小豆保健所	0	0	0	1	0	0	2	3
中讃保健所	5	7	6	11	8	6	42	85
西讃保健所	2	2	0	2	3	4	10	23
計	9	9	6	17	13	11	55	120
高松市保健所	6	12	13	16	5	4	9	65
合 計	15	21	19	33	18	15	64	185

(2) 小児慢性特定疾病医療費助成（旧：小児慢性特定疾患治療研究事業）

小児慢性特定疾病のうち、治療が長期にわたり、児童の健全な育成を阻害するような疾患に罹患している児童を対象に、医療の給付を行なっている。対象疾患は16疾患区分（平成16年度までは10疾患区分、平成26年12月までは11疾患区分、平成29年度までは14疾患区分）に分けられ、住民税額等に応じて自己負担があり、指定医療機関における治療に限られる。

令和4年度においては、給付人員の約3割を内分泌疾患が占め、次いで悪性新生物、神経・筋疾患の順となっている。

表37 小児慢性特定疾病医療費助成（給付人員）

年度	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患	計
平成13	148	32	8	6	357	13	52	64	76	-	5	-	-	-	-	-	761
14	155	20	8	15	367	13	54	62	79	-	6	-	-	-	-	-	779
15	158	19	4	8	370	11	52	65	78	-	7	-	-	-	-	-	772
16	165	22	3	11	366	14	52	70	72	-	5	-	-	-	-	-	780
17	140	28	5	19	383	13	61	55	45	-	14	17	-	-	-	-	780
18	131	38	12	24	374	15	59	55	45	-	22	17	-	-	-	-	792
19	117	33	12	22	321	11	53	48	36	-	29	21	-	-	-	-	703
20	110	42	10	23	316	14	58	47	35	-	31	23	-	-	-	-	709
21	115	48	12	29	345	19	58	41	29	-	33	24	-	-	-	-	709
22	123	63	12	40	363	20	52	47	33	-	27	25	-	-	-	-	753
23	126	73	12	42	363	21	58	51	31	-	31	28	-	-	-	-	805
24	129	71	11	44	397	24	59	52	35	-	38	27	-	-	-	-	856
25	118	63	14	55	377	19	60	56	31	-	40	26	-	-	-	-	859
26	98	66	12	57	336	16	49	38	18	9	45	22	0	2	-	-	859
27	92	68	13	54	353	23	52	33	22	10	64	38	8	3	-	-	768
28	110	70	13	64	361	26	55	32	24	9	70	48	10	3	-	-	833
29	104	62	13	65	334	25	50	28	23	6	74	53	8	2	-	-	895
30	112	64	12	66	285	28	51	34	13	7	79	63	9	3	13	2	841
令和元	120	51	12	72	273	24	55	34	16	5	77	64	9	3	11	1	827
2	129	58	13	77	296	26	61	34	17	5	82	69	9	4	12	1	893
3	121	47	14	77	245	29	63	32	19	6	85	65	9	3	9	1	893
4	122	43	16	72	195	30	66	27	16	5	82	65	10	3	8	2	762

（注1）慢性呼吸器疾患及び慢性消化器疾患は、平成17年度に新設。

なお、慢性呼吸器疾患の平成16年度までの数値については、旧区分ぜんそくのものである。

（注2）免疫疾患、染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群及び皮膚疾患は、平成26年度に新設。

（注3）骨系統疾患及び脈管系疾患は、平成30年度に新設。

表38 小児慢性特定疾病 保健所別・疾患群別対象者数（令和4年度）

区分	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患	
東讚保健所	13	3	0	7	28	4	8	0	0	2	6	5	1	2	1	0	80
小豆保健所	2	0	1	4	3	3	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	16
中讚保健所	46	15	4	15	38	14	20	10	4	2	26	17	4	0	3	0	218
西讚保健所	13	4	1	7	13	2	12	3	2	0	13	8	0	1	1	0	80
高松市保健所	48	21	10	39	113	7	26	14	10	1	36	33	5	0	3	2	368
合計	122	43	16	72	195	30	66	27	16	5	82	65	10	3	8	2	762

(3) 妊娠高血圧症候群等医療費助成（旧：妊娠中毒症等療養援護）

妊娠高血圧症候群、糖尿病、貧血、産科出血、心疾患等により患し、7日以上入院療養が必要な妊産婦であって、一定額未満の所得税課税の世帯に対して、21日を限度として所得に応じた医療費の助成を行う。

表 3 9 妊娠高血圧症候群等医療費助成（給付人員）

年度	給付実人員(人)
平成13年度	0
平成14年度	1
平成15年度	1
平成16年度	0
平成17年度	0
平成18年度	1
平成19年度	0
平成20年度	0
平成21年度	0
平成22年度	0
平成23年度	3
平成24年度	0
平成25年度	0
平成26年度	0
平成27年度	0
平成28年度	0
平成29年度	0
平成30年度	0
令和元年度	0
令和2年度	0
令和3年度	0
令和4年度	0

(4) 結核児童療育給付

骨関節結核及びその他の結核で、長期の療養を必要とする児童に対して、医療給付のほか、学習用品、日用品の給付を行っている。

指定療育機関での入院に限られ、保護者の所得に応じた自己負担がある。

昭和60年以降、給付の実績はない。

(5) 乳幼児医療費支給状況（就学前、県費補助対象児分）

表40 乳幼児医療費支給状況

年度	項目	延べ受給 資格児数 (人)	受診件数			医療費総額 (円)	受診率 (%)	1件あたり 医療費 (円)	県費補助額 (千円)
			入院 (件)	通院 (件)	計 (件)				
平成20年度		539,899	9,937	844,230	854,167	9,083,151,948	158.2	10,633	853,047
21		535,642	9,451	862,444	871,895	9,198,144,018	162.8	10,530	831,005
22		532,715	9,915	907,569	917,484	9,912,445,525	172.2	10,803	884,025
23		559,131	9,570	948,197	957,767	10,119,540,857	171.3	10,566	900,468
24		546,036	9,641	980,436	990,077	10,403,635,023	181.3	10,508	925,703
25		563,691	8,635	939,168	947,803	9,843,163,183	168.1	10,385	878,966
26		544,056	9,056	941,491	950,547	9,710,333,259	174.7	10,216	886,888
27		525,285	9,255	962,268	971,523	10,150,563,699	185.0	10,448	886,547
28		523,606	8,199	933,554	941,753	9,590,575,913	179.9	10,184	837,843
29		501,845	8,039	916,534	924,573	9,541,709,259	184.2	10,320	818,961
30		495,529	7,486	878,919	886,405	9,000,143,210	178.9	10,154	772,604
令和元年度		477,396	7,348	865,359	872,707	8,751,169,403	182.8	10,028	762,361
2		450,103	4,897	654,107	659,004	6,901,411,617	146.4	10,472	573,217
3		432,024	5,758	719,701	725,459	8,160,254,848	167.9	11,248	702,658
4		419,005	4,636	700,140	704,776	7,514,421,370	168.2	10,662	618,207

表41 乳幼児医療費支給事業実施状況（令和4年度）

HC	市町名	延べ受給 資格児数 (人)	受診件数			医療費総額 (円)	受診率 (%)	1件あたり 医療費 (円)	県費補助額 (千円)
			入院 (件)	通院 (件)	計 (件)				
	高松市	190,193	2,230	332,912	335,142	3,494,609,303	176.2	10,427	276,251
東 讃	さぬき市	15,252	173	26,475	26,648	272,937,010	174.7	10,242	24,084
	東かがわ市	6,325	42	12,581	12,623	123,304,910	199.6	9,768	10,534
	三木町	12,761	126	21,321	21,447	265,369,770	168.1	12,373	20,940
	直島町	1,453	12	1,031	1,043	18,537,490	71.8	17,773	1,032
小 豆	土庄町	5,430	79	5,575	5,654	59,150,530	104.1	10,462	5,635
	小豆島町	4,747	84	5,052	5,136	82,175,430	108.2	16,000	5,091
中 讃	丸亀市	57,913	612	98,589	99,201	961,651,530	171.3	9,694	87,212
	坂出市	19,266	242	31,724	31,966	366,367,392	165.9	11,461	31,844
	善通寺市	14,908	158	25,647	25,805	322,366,535	173.1	12,492	23,374
	宇多津町	9,619	77	16,591	16,668	164,391,630	173.3	9,863	15,087
	綾川町	10,346	108	17,513	17,621	193,462,930	170.3	10,979	14,615
	琴平町	2,693	23	4,308	4,331	42,051,630	160.8	9,709	3,631
	多度津町	8,970	84	13,531	13,615	142,440,830	151.8	10,462	11,956
	まんのう町	7,515	60	11,708	11,768	109,067,850	156.6	9,268	10,437
西 讃	観音寺市	26,273	294	38,494	38,788	464,114,400	147.6	11,965	39,576
	三豊市	25,341	232	37,088	37,320	432,422,200	147.3	11,587	36,908
	県計	419,005	4,636	700,140	704,776	7,514,421,370	168.2	10,662	618,207

7 かるがも教室及びかるがもステップくらぶ

(1) かるがも教室

集団行動が苦手、コミュニケーションがとりにくいなどのお子さんを対象に、親子がふれあいながら心身の健全な発育や運動機能の発達を促し、社会生活に対する順応性を養うことを目的として実施している。

表42 かるがも教室年度別実施日数及び参加者数

年度	実施場所	実施日数(日)	参加者数(組)
21	香川県青年センター	30	57
	丸亀市民体育館	30	14
22	香川県青年センター	30	51
	丸亀市民体育館	30	22
23	香川県青年センター	30	57
	丸亀市民体育館	30	19
24	香川県青年センター	30	65
	丸亀市民体育館	30	24
	とらまるてぶくろ体育館	10	4
25	香川県青年センター	30	62
	丸亀市民体育館	30	25
	とらまるてぶくろ体育館	10	6
26	香川県青年センター	30	69
	丸亀市民体育館	30	22
	三豊市総合体育館	20	20
27	香川県青年センター	25	68
	丸亀市民体育館	25	41
	三豊市総合体育館	20	21
28	香川県青年センター	25	55
	丸亀市民体育館	25	39
	三豊市総合体育館	20	20
29	香川県青年センター	20	53
	丸亀市民体育館	20	36
	三豊市総合体育館	20	18
30	香川県青年センター	20	58
	丸亀市民体育館	20	28
	三豊市総合体育館	20	20
令和元	香川県青年センター	20	54
	丸亀市民体育館	20	25
	三豊市総合体育館	20	21
2	香川県青年センター	15	42
	丸亀市民体育館	15	17
	三豊市総合体育館	15	11
3	香川県青年センター	20	38
	丸亀市民体育館	20	8
	三豊市総合体育館	20	10
4	香川県青年センター	20	34
	丸亀市民体育館	20	7
	三豊市総合体育館	20	19

(2) かるがもステップくらぶ

集団行動が苦手、コミュニケーションがとりにくいなどの満3歳から小学1年生までの子どもを対象に、かるがも教室よりも少ない人数の親子教室で、社会生活に対する順応性を養うことを目的として実施している。

表46 かるがもステップくらぶ年度別実施日数及び参加者数

年度	実施場所	実施日数(日)	参加者数(組)
2	かがわ総合リハビリテーション福祉センター	10	16
3	かがわ総合リハビリテーション福祉センター	15	13
4	かがわ総合リハビリテーション福祉センター	12	11

令和4年度参加児の状況

表43 性別内訳

性別	人数(人)
男	50
女	10
合計	60

表44 年齢別内訳

年齢	人数(人)
3	11
4	7
5	13
6	7
7	5
8	8
9	6
10	2
11	1
合計	60

表45 診断名別内訳(重複)

診断名	人数(人)
自閉症スペクトラム障害	35
自閉症・自閉的傾向	1
広汎性発達障害・発達障害・遅滞	2
言語発達遅滞	10
注意欠陥多動性障害	14
精神遅滞・精神運動発達遅滞	2
協調運動障害	3
知的障害	2
ダウン症候群・染色体異常	2
てんかん・点頭てんかん	1
構音障害	3
その他	6
合計	81

※医師の診断書に基づき記載したもの

令和4年度参加児の状況

表47 性別内訳

性別	人数(人)
男	9
女	2
合計	11

表48 年齢別内訳

年齢	人数(人)
3	2
4	5
5	3
6	1
合計	11

表49 診断名別内訳(重複)

診断名	人数(人)
自閉症スペクトラム障害	6
自閉症・自閉的傾向	0
広汎性発達障害・発達障害・遅滞	0
言語発達遅滞	6
注意欠陥多動性障害	1
精神遅滞・精神運動発達遅滞	1
協調運動障害	3
知的障害	2
ダウン症候群・染色体異常	0
てんかん・点頭てんかん	0
その他	2
合計	21

※医師の診断書に基づき記載したもの

8 生涯を通じた女性の健康支援（令和4年度）

① 健康教育事業

※実施なし

② 女性健康支援センター事業

実施場所	実施方法 (一般相談)	実施 担当者	相談事業 開設日数	相談延 件数	主な相談内容					
					思春期	妊娠・ 避妊	不妊	メンタル ケア	更年期	その他
保健福祉事務所	電話相談	保健師	随時	件 11	件 1	件 6	件 1	件 1	件 0	件 2
保健福祉事務所	面接相談	医師・ 保健師	随時(一部 異なる)	12	1	0	0	4	4	3

③ 不妊・不育症相談センター事業

実施場所	実施方法 (専門相談)	実施担当者	相談事業 開設日数	相談延件数
香川県看護協会	電話相談	医師、助産 師、保健師、 臨床心理士	月～金・年240日	件 419
	面接相談		月1回 年11	5
	心理相談		月2回 日	2
	メール相談		随時	21

※相談項目延件数内訳

不妊症		不育症		
1	メンタルヘルスについて	167件	1 不育症の検査について	15件
2	不妊症の検査・治療について	73件	2 費用や助成制度に関すること	11件
3	家族に関すること	46件	3 医療機関の情報について	10件
4	性生活について	44件	4 不育症の治療について	9件
5	医療機関に対する不満について	21件	5 流産・死産について	7件
6	不妊の原因について	15件	6 メンタルヘルスについて	4件
7	医療機関の情報について	15件	7 不育症のリスク因子について	3件
8	費用や助成制度に関すること	13件	8 家族に関すること	2件
9	男性不妊について	12件	9 医療機関に対する不満について	1件
10	その他	90件		

9 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険適用外で高額な治療費がかかる体外受精及び顕微授精について治療費を助成している。

年 度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
助成件数	710	908	973	1,138	1,268	1,244	1,229	994	1,061	1,011	1,031	1,061	1,801	450

10 継続看護

医療機関と地域が連携をとり、ハイリスク妊産婦・新生児・未熟児に対し、母子関係成立のための支援が行えるよう、また長期療養児等の適切な療育を確保するために疾患や療育状況を把握し、その状態に応じた適切な療育指導が行えるよう、継続看護体制の充実・強化を図っている。

表50 継続看護件数(令和4年度)

区分 市町名	未熟児	医療 機関 訪問数	ハイ リスク 妊産婦	医療 機関 訪問数	ハイ リスク 新生児	医療 機関 訪問数	長期 療養児	医療 機関 訪問数	その他	医療 機関 訪問数	その他ケースの内訳	計 (事例数)	計 (医療機関 訪問数)
1 高松市	67	1	520	1	127	3	0	0	18	0	・新生児聴覚スクリーニング検査等育 児支援連絡票 ・幼児の継続看護 等	732	5
2 丸亀市	63	0	161	0	1	0	0	0	0	0		225	0
3 坂出市	12	0	23	0	0	0	0	0	2	0	高ビリルビン血症児、新生児聴覚スク リーニングにて要精検となった児	37	0
4 善通寺市	2	0	38	0	12	0	0	0	0	0		52	0
5 観音寺市	14	0	51	0	0	0	0	0	0	0		65	0
6 さぬき市	4	0	17	1	10	0	0	0	0	0		31	1
7 東かがわ市	1	0	19	0	4	0	1	0	1	0	母子の継続支援(情報提供)	26	0
8 三豊市	19	0	69	1	0	0	0	0	16	0	転入要支援等妊産婦・幼児(8件) 里帰り産婦・乳児(8件)	104	1
9 土庄町	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0		8	0
10 小豆島町	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0		15	0
11 三木町	2	0	23	0	11	0	0	0	3	0	①要保護児童対策地域協議会受理 ケース転入②県外治療歴の照会③里 帰り産婦(双胎)の情報提供	39	0
12 直島町	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0		4	0
13 宇多津町	11	0	32	2	0	0	0	0	0	0		43	2
14 綾川町	3	0	13	0	0	0	0	0	0	0		16	0
15 琴平町	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	未熟児とハイリスク新生児は同じ児	5	0
16 多度津町	8	0	13	0	0	0	0	0	0	0		21	0
17 まんのう町	8	0	14	0	0	0	0	0	0	0		22	0
合計	216	1	1,022	5	166	0	1	0	40	0		1,445	6